

平成29年6月美馬市議会定例会議事日程（第3号）

平成29年6月26日（月）午前10時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
- 日程第 2 承認第 1号 専決処分の承認を求めることについて  
(美馬市税条例の一部改正について)
- 承認第 2号 専決処分の承認を求めることについて  
(美馬市国民健康保険税条例の一部改正について)
- 承認第 3号 専決処分の承認を求めることについて  
(美馬市過疎地域自立促進特別措置法に基づく市税の課税免除に関する条例の一部改正について)
- 承認第 4号 専決処分の承認を求めることについて  
(平成28年度美馬市一般会計補正予算（第6号）)
- 承認第 5号 専決処分の承認を求めることについて  
(平成28年度美馬市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）)
- 承認第 6号 専決処分の承認を求めることについて  
(平成28年度美馬市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）)
- 承認第 7号 専決処分の承認を求めることについて  
(平成28年度美馬市介護保険特別会計補正予算（第4号）)
- 承認第 8号 専決処分の承認を求めることについて  
(平成28年度美馬市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）)
- 承認第 9号 専決処分の承認を求めることについて  
(平成28年度美馬市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）)
- 承認第10号 専決処分の承認を求めることについて  
(平成28年度美馬市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）)
- 承認第11号 専決処分の承認を求めることについて  
(平成28年度美馬市小水力発電事業特別会計補正予算（第1号）)
- 議案第72号 美馬市地域交流センター条例の制定について
- 議案第73号 美馬市立小規模保育所条例の制定について

- 議案第74号 美馬市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定について
- 議案第75号 美馬市工業用水道条例の制定について
- 議案第76号 美馬市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 議案第77号 美馬市市道に設ける道路標識の寸法を定める条例の一部改正について
- 議案第78号 美馬市森林空間活用施設条例の一部改正について
- 議案第79号 美馬市穴吹川観光駐車場条例の一部改正について
- 議案第80号 平成29年度美馬市一般会計補正予算（第1号）
- 議案第81号 物品購入契約の締結について

日程第 3 報告第 3号 市長専決処分の報告について

日程第 4 閉会中の継続調査について

日程第 5 議員派遣の件について

平成29年6月美馬市議会定例会会議録(第3号)

---

◎ 招集年月日 平成29年6月26日

---

◎ 招集場所 美馬市議会議場

---

◎ 開 議 午前10時00分

---

◎ 出席議員

1番	藤野 克彦	2番	浪越 憲一	3番	都築 正文
4番	田中 義美	5番	中川 重文	7番	武田 喜善
8番	郷司千亜紀	10番	井川 英秋	11番	西村 昌義
12番	国見 一	13番	久保田哲生	14番	片岡 栄一
15番	原 政義	16番	川西 仁	17番	三宅 共
18番	谷 明美	19番	前田 良平	20番	武田 保幸

---

◎ 欠席議員

6番 林 茂

---

◎ 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

市長	藤田 元治
副市長	加美 一成
副市長	七條 浩一
戦略監	浅野誠一郎
美来創生局長	上谷 敏也
企画総務部長	中川 貴志
保険福祉部長	四宮 明
市民環境部長	山田 一弘
経済建設部長	奥村 敏彦
水道部長	武田 光男
会計管理者	平井 佳史
消防長	武田 浩二
保険福祉部理事	川口 種満
美来創生局理事	矢田 孝志
木屋平総合支所長	江口 文之
企画総務部次長(企画政策課長事務取扱)	
	吉田 正孝
企画総務部秘書課長	渡邊 晴樹

代表監査委員

喜多 輝光

教育長

光山 利幸

副教育長

緒方 利春

---

◎ 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長

住友 礼子

議会事務局次長

南 佳幸

議会事務局主幹

篠原 純子

---

◎ 議事日程

議長は、議事日程を別紙のとおり報告した。

---

◎ 会議録署名議員の氏名

議長は会議録署名議員に次の3名を指名した。

14番 片岡 栄一 議員

15番 原 政義 議員

16番 川西 仁 議員

開議 午前10時00分

◎議長（久保田哲生議員）

皆さん、おはようございます。

ただいまの出席議員は18名であります。定足数に達しておりますので、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元にご配付の日程表のとおりでありますので、よろしく願いをいたします。

なお、林茂議員より欠席の届け出がなされておりますので、報告いたしておきます。

まず、諸般の報告をいたします。

市長より、報告第3号、市長専決処分の報告についてが提出されておりますので、後程報告をいただくこととしております。

以上で、諸般の報告を終わります。

それでは、本日の日程に入ります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、14番 片岡栄一君、15番 原政義君、16番 川西仁君を指名いたします。

次に、日程第2、承認第1号、専決処分の承認を求めることについて（美馬市税条例の一部改正について）から承認第11号、専決処分の承認を求めることについて（平成28年度美馬市小水力発電事業特別会計補正予算（第1号））及び議案第72号、美馬市地域交流センター条例の制定についてから議案第81号、物品購入契約の締結についてまでの合わせて21件を一括し、議題といたします。

この件につきましては、所管の常任委員会に付託しておりましたので、各委員長の報告を求めます。

開催順にお願いいたします。

初めに、産業常任委員会委員長、藤野克彦君。

◎1番（藤野克彦議員）

議長、1番。

◎議長（久保田哲生議員）

1番、藤野克彦君。

[1番 藤野克彦議員 登壇]

◎1番（藤野克彦議員）

議長のご指名がございましたので、産業常任委員会の審査結果につきましてご報告を申し上げます。

本委員会は、今期定例会において付託されました承認第4号、専決処分の承認を求めることについて（平成28年度美馬市一般会計補正予算（第6号））のうち所管分、承認第10号、専決処分の承認を求めることについて（平成28年度美馬市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号））、及び承認第11号、専決処分の承認を求めることについて（平成28年度美馬市小水力発電事業特別会計補正予算（第1号））の承認案件3件、議案第7

5号、美馬市工業用水道条例の制定について、及び議案第77号、美馬市市道に設ける道路標識の寸法を定める条例の一部改正についてから議案第79号、美馬市穴吹川観光駐車場条例の一部改正についてまでの条例案件4件、議案第80号、平成29年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち所管分の予算案件1件、以上の合計8件について、審査のため、去る6月19日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含め6名であります。

付託されました議案の審査に当たり、詳細なる説明を求め、慎重に審査をいたしました結果、原案のとおり承認及び可決すべきものと決しました。

それでは、質疑の内容について、その一部を報告いたします。

まず、委員から専決処分の承認を求めることについて（平成28年度美馬市一般会計補正予算（第6号））では、林業振興費の中で、「有害鳥獣捕獲奨励金が去年度より減った理由は」との質疑がありました。理事者からは、「捕獲単価の高いサルの捕獲数が当初の予定より少なかったことによる減額である」との答弁がありました。

次に、防犯対策費では、電気使用料の減額について、「街路灯のLED化による電気代の減少であるということだが、何灯をLED化したのか。また、将来どれぐらいの期間でLEDにかえていくのか」との質疑がありました。理事者からは、「現在契約電灯数が3,457灯ある。28年度までにLED化ができたのは901灯で、全体の26%である。金額にして1灯当たり月142円、年1,704円のコスト削減になっている。かなり老朽化している蛍光灯もあるので、できるだけ早い時期に順次交換していきたい」との答弁がありました。

次に、議案第80号、平成29年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち所管分では、道路橋梁総務費の橋梁点検業務委託料について、「橋梁の点検はかなり以前から行っていたが、これで最後になるのか」との質疑がありました。理事者からは、「全体で跨道橋が33橋、跨線橋が2橋、道路橋が544橋ある。平成29年度において、今回追加の2橋を含め261橋を点検して完了となる」との答弁がありました。

次に、観光施設管理費では、吉田家住宅はなれ屋改修工事について、「どのように改修して利用するのか」との質疑がありました。理事者からは、「改修については、1階部分を情報発信施設及び伝統工芸品物産販売コーナーとする。2階部分は宿泊施設として、バス・トイレ・寝室及び居間を整備する」との答弁がありました。

次に、都市環境整備費では、「美馬町の道の駅の進捗状況と備品購入費の内容は」との質疑がありました。理事者からは、「現在1次造成工事を行っており、進捗率は55%程度で、県の工事も同じように進捗していくと思われる。今後2次造成、3次造成が行われる。産直施設の備品については、生産者が品物に貼るラベルシールや売り上げ管理・生産履歴管理をするPOSレジの導入、野菜などを置く販売用物品陳列棚、陳列用の冷凍冷蔵庫を予定している。レストラン棟では、各テナントの厨房機器やフードコーナーに置く机と椅子等を予定している」との答弁がありました。

次に、地方創生推進費の中で、「うだつの町並み周辺『宿泊』・『食』プラン検討委託料とあるが、こういった業者に委託をするのか」との質疑がありました。理事者からは、

「観光客が美馬市で長時間滞在していただく事業を進めていく上で、うだつの町並み周辺の空き家・空き店舗において宿泊・食に関する市場調査を行うとともに、既存店舗を含め提供可能なプランを検討し、実践できる業者に委託していきたい」との答弁がありました。

また、当委員会は、調査未了の事件について、閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、産業常任委員会の委員長報告を終わります。

◎議長（久保田哲生議員）

次に、福祉文教常任委員会副委員長、都築正文君。

◎3番（都築正文議員）

議長、3番。

◎議長（久保田哲生議員）

3番、都築正文君。

[3番 都築 正文議員 登壇]

◎3番（都築正文議員）

議長のご指名がございましたので、福祉文教常任委員会の審査結果につきまして、ご報告を申し上げます。なお、本日は、林委員長から欠席の届け出がされておりますので、副委員長の私が委員長を代行し報告させていただきますので、よろしくお願いいたします。

本委員会は、今期定例会において付託されました承認第4号、専決処分の承認を求めることについて（平成28年度美馬市一般会計補正予算（第6号））のうち所管分から承認第7号、専決処分の承認を求めることについて（平成28年度美馬市介護保険特別会計補正予算（第4号））の承認案件4件、議案第73号、美馬市立小規模保育所条例の制定について、及び議案第76号、美馬市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正についての条例案件2件、議案第80号、平成29年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち所管分の予算案件1件、以上の合計7件について、審査のため、去る6月20日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含め6名であります。

付託されました議案の審査に当たり、詳細なる説明を求め、慎重に審査をいたしました結果、原案のとおり承認及び可決すべきものと決しました。

また、当委員会に送付されておりました陳情書等1件につきましては、審査の結果、全議員に写しを配付し、今後の議会活動の参考とすることといたしましたので、よろしくお願いいたします。

それでは、質疑の内容について、その一部を報告させていただきます。

まず、議案第73号、美馬市立小規模保育所条例の制定については、委員から、「美馬市地域交流センター内にできる美馬市立脇町小規模保育所では、市内のどの地域の子どもを対象に受け入れるのか」との質疑がありました。理事者からは、「当該小規模保育所では、ゼロ歳児から2歳児の子どもの受け入れを行うが、今年3月末時点における待機児童数が市内で特に多かったのが脇町保育所、江原認定こども園で、この両園における待機児童の軽減ができるよう受け入れを想定している。しかし、他の地域からの受け入れも可

能である」との答弁がありました。

続いて、議案第76号、美馬市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正については、「条例改正することでどのように変更されるのか」との質疑がありました。理事者からは、「従来は保護者から入園・入所の申し込みがなされる際に、必ず支給認定証を提示してもらわなければならなかったが、この改正により園から請求があった場合に限り提示してもらうよう、緩和されるものである」との答弁がありました。

続いて、議案第80号、平成29年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち所管分では、認定こども園建設事業費にかかる用地購入費について、「購入予定地の単価の決定方法と、その土地は浸水想定区域であるのか」について質疑がありました。理事者からは、「単価決定については、鑑定評価で土地の金額を確定している。近隣地の取引事例を参考に、また建物を建てることから宅地見込み地として評価し、算定がされている。また、当該地域は国土交通省が定める浸水想定区域となっているが、それは吉野川堤防が決壊した場合であり、通常の雨、台風等では浸水しないと考える」との答弁がありました。

また、当委員会は調査未了の事件について閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、福祉文教常任委員会の委員長の報告を終わります。

◎議長（久保田哲生議員）

次に、総務常任委員会委員長、中川重文君。

◎5番（中川重文議員）

5番、中川。

◎議長（久保田哲生議員）

5番、中川重文君。

[5番 中川重文議員 登壇]

◎5番（中川重文議員）

ただいま議長よりご指名がございましたので、総務常任委員会の審査結果をご報告させていただきます。

本委員会は、平成29年6月定例会において付託されました承認第1号、専決処分の承認を求めることについて（美馬市税条例の一部改正について）から承認第4号、専決処分の承認を求めることについて（平成28年度美馬市一般会計補正予算（第6号））のうち所管分、承認第8号、専決処分の承認を求めることについて（平成28年度美馬市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号））及び承認第9号、専決処分の承認を求めることについて（平成28年度美馬市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号））の承認案件6件、議案第72号、美馬市地域交流センター条例の制定について、議案第74号、美馬市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定について、議案第80号、平成29年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち所管分及び議案第81号、物品購入契約の締結についての議案4件、合わせて10件について審査のため、去る6月21日に委員会を開催しました。

出席の委員は、私を含めて6名であります。

付託されました議案審査に当たり、理事者の方々に詳細なる説明を求め、慎重に審査をいたしました結果、全ての原案について全会一致で承認及び可決すべきものと決定しました。

それでは、質疑の内容について、その一部を報告いたします。

まず、承認第4号、専決処分の承認を求めることについて（平成28年度美馬市一般会計補正予算（第6号）のうち所管分では、委員から、「防犯対策費の防犯カメラ設置工事請負費に関して、カメラの設置場所はどこか、また箇所数は」との質疑がありました。理事者からは、「防犯対策費として計上している予算は、今年4月に開校した美馬小学校分であり、学校の校門近くにある電柱に2台取りつけている」との答弁がありました。

次に、議案第72号、美馬市地域交流センター条例の制定については、委員から、「地域交流センター内に入る脇町市民サービスセンターの業務開始時間等についてどのように考えているのか」との質疑があり、理事者から、「現在検討委員会で業務開始時間、また取り扱う業務等について、他市の情報も参考にしながら、市民の方々の利便性向上を目指して部内で十分検討させていただき、9月ぐらいまでには公表していきたい」との答弁がありました。

次に、委員から、「地域交流センターの使用について市民団体にアンケートをしていると思うが、回収は」との質疑があり、理事者から、「4月の下旬に市内の文化芸術団体等の役員を対象にヒアリング調査を実施。その後、5月上旬に美馬市の文化協会へ登録している85団体にアンケートを行い、53の団体から回答を受けている」との答弁がありました。

次に、議案第80号、平成29年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち所管分では、委員より、「危機管理費の消耗品費で更新期限切れの備蓄避難食の活用はどのようにしているのか」との質疑があり、理事者より、「毎年1回、美馬市民地域防災訓練を行っているが、その参加者に試食していただいたり、各地域で自主防災組織が自主的な訓練を行う際、その参加者に試食してもらい、備蓄食は期限を越すことなく地域で有効に使うことを目標としている。また、水については、期限が切れていても飲料以外の目的でも活用できるため、食べ物を優先的に活用していきたい」との答弁がありました。

次に、「危機管理費の補助及び交付金において、防災関係の事業をする場合のコミュニティー助成事業に対する補助が計上されている。今回補助する自治会以外の各地域自治会への周知はどのようにしているのか」との質疑があり、理事者より、「市の防災関係に関するコミュニティー助成事業については、ホームページに掲載している。また、自治会からの相談があった場合は、個別にこれらの助成制度の案内をしている」との答弁がありました。

以上、質疑の一部と答弁のご報告であります。

また、当委員会では調査未了の事件について、閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

これで、総務常任委員会の委員長としての報告を終わらせていただきます。

◎議長（久保田哲生議員）

以上で、各常任委員会委員長の報告は終わりました。

これより、ただいまの各委員長報告に対する質疑に入ります。

ただいまのところ、質疑の通告がありませんので、質疑なしと認め、委員長報告に対する質疑を終結いたします。

これより、討論に入ります。

ただいまのところ、討論の通告がありませんので、討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより、採決を行います。

まず、日程第2、承認第1号、専決処分の承認を求めることについて（美馬市税条例の一部改正について）から承認第11号、専決処分の承認を求めることについて（平成28年度美馬市小水力発電事業特別会計補正予算（第1号））までの11件について、一括採決を行います。

承認第1号から承認第11号までの11件については、各委員長の報告はいずれも原案承認であります。

お諮りいたします。承認第1号から承認第11号までの11件について、各委員長報告のとおり承認することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（久保田哲生議員）

異議なしと認めます。よって、承認第1号から承認第11号までの11件については、原案のとおり承認されました。

次に、議案第72号、美馬市地域交流センター条例の制定についてから議案第81号、物品購入契約の締結についてまでの10件について一括採決を行います。

議案第72号から議案第81号までの10件については、各委員長の報告はいずれも原案可決であります。

お諮りいたします。議案第72号から議案第81号までの10件について、各委員長報告のとおりに決することにご異議ございませんか。

異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（久保田哲生議員）

異議なしと認めます。よって、議案第72号から議案第81号までの10件については、原案のとおり可決されました。

次に、日程第3、報告第3号、市長専決処分の報告についてであります。本件につきましては、本日市長から提出されたものであります。

この件について、報告を求めます。

◎経済建設部長（奥村敏彦君）

議長、経済建設部長。

◎議長（久保田哲生議員）

経済建設部長、奥村君。

[経済建設部長 奥村敏彦君 登壇]

◎経済建設部長（奥村敏彦君）

報告第3号についてご説明申し上げます。お手元の議案説明書の2ページをお開きください。

市長専決処分の報告について。地方自治法第180条第1項及び議会の委任による市長の専決処分事項に関する条例本則第1号の規定により、損害賠償について専決処分をしたので、地方自治法第180条第2項の規定により報告をするものでございます。

損害賠償に至る事故が発生した概要につきましては、つるぎ町在住の方が平成29年3月21日午前8時30分ごろ、美馬町字蛭子の市道美馬321号線を東から西へ走行中、グレーチングの破損により右側前後のタイヤ及びホイール並びに右側スライドドアを破損させたものでございます。平成29年6月9日に相手側との和解が成立したため、損害賠償額13万5,810円を支払うものでございます。

以上、簡単ではございますが、報告第3号の説明とさせていただきます。

◎議長（久保田哲生議員）

以上で、報告が終わりました。

次に、日程第4、閉会中の継続調査についてを議題といたします。お手元にご配付いたしておりますとおり、閉会中の継続調査について、申出書が提出されております。

お諮りいたします。継続調査については、各委員長の申出書のとおり、それぞれ閉会中の継続調査に付することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（久保田哲生議員）

異議なしと認めます。よって、継続調査については、各委員長の申出書のとおり、それぞれ閉会中の継続調査に付することに決定をいたしました。

次に、日程第5、議員派遣の件についてを議題といたします。

お諮りいたします。地方自治法第100条第13項及び美馬市議会会議規則第167条の規定により、お手元にご配付のとおり、議員派遣することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（久保田哲生議員）

異議なしと認めます。よって、お手元にご配付のとおり議員派遣することに決定をいたしました。

ただいま議決されました議員派遣に変更がありました場合の措置については、議長に委任されたいと思います。

以上をもちまして、本定例会に付議されました事件は全て議了いたしました。

閉会に当たり、市長よりご挨拶をいただきます。

◎市長（藤田元治君）

議長、市長。

◎議長（久保田哲生議員）

藤田市長。

[市長 藤田元治君 登壇]

◎市長（藤田元治君）

平成29年6月美馬市議会定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し述べさせていただきます。

本定例会も本日最終日を迎えました。議員各位におかれましては、市政各般にわたり終始熱心にご審議を賜り、ご提案いたしました議案等につきましては、全て原案のとおりご承認及びご可決をいただきまして、厚く感謝を申し上げます。

ご審議を通じまして、議員各位から賜りました貴重なご意見、ご提言につきましては十分検討いたしまして、今後の市政運営に反映させてまいりたいと思っております。

さて、今年9日に閣議決定されました「まち・ひと・しごと創生基本方針2017」によりますと、平成28年の東京圏への転入超過数が約11万8,000人を記録する中、地方大学の振興や、東京の大学における学部・学科の新增設の抑制などが新たに打ち出される一方、一次産品や観光資源など地域資源を活用した「しごと」づくりの取り組みや、空き店舗、遊休農地、古民家等の遊休資産の活用、さらに地域の未来につながる地域経済牽引事業への投資の促進など、地方における平均所得の向上を実現するための取り組みの一層の推進が盛り込まれております。

総合戦略が折り返しを迎える本市といたしましても、アンテナをより高く張りまして、国・県からの情報収集に努め、情報支援、人材支援、財政支援の「地方創生版・三本の矢」を活用した攻めと守りの両面で人口減少に対応してまいりたいと考えております。

次に、同じく今年9日に閣議決定されました「経済財政運営と改革の基本方針2017」、いわゆる「骨太の方針」におきましては、地方公共団体の基金に言及し、「その増加の背景・要因を把握・分析する」とする一方、地方交付税につきましても、「地方創生の取り組みの成果に応じた算定へのシフトを進める」とするなど、来年度予算編成に向け、予断を許さない情勢となっております。

本市といたしましても、厳しい財政状況の中ではございますが、地方創生の推進にしっかりと取り組むと同時に、国に対しまして地方固有の財源確保を強く求めてまいりたいと考えております。

結びとなりますが、報道機関の皆様方のご協力に対しましても、厚くお礼を申し上げます。

これから夏本番を迎え、厳しい暑さが続くことが予想されますが、議員各位におかれましてはくれぐれもご自愛の上、市政発展のためますますご活躍をいただきますようご祈念を申し上げまして、閉会のご挨拶とさせていただきます。

大変ありがとうございました。

◎議長（久保田哲生議員）

平成29年6月美馬市議会定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、去る6月5日の開会以来、本日までの22日間にわたり、終始ご熱心に審議を賜りまして、全ての案件を議了いただきましたこと、厚く御礼を申し

上げます。

また、市長を始め、理事者各位におかれましては、審査過程において議員各位から表明されました意見や要望を、今後の市政運営に十分に反映いただきますよう、心からお願いするものであります。閉会中におきましても、各委員会の継続調査が予定されております。

皆様方には、市政発展のためにますますのご活躍を賜りますようご祈念申し上げまして、閉会に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。

これをもちまして、平成29年6月美馬市議会定例会を閉会といたします。

閉会 午前10時33分

会議の経過を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

平成29年6月26日

美馬市議会議長

美馬市議会副議長

会議録署名議員 14番

会議録署名議員 15番

会議録署名議員 16番